



三事研広報

NO. 2 H27. 9. 24 発行

三重県公立小中学校事務研究会

発行者 釜須 雅子

編集責任者 高階 圭子

朝夕、めっきり涼しくなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は6月に行われた東海地区公立小中学校事務研総会と、7月に行われた第2回研修講座の様子をご紹介します。

東海地区公立小中学校事務研究会総会

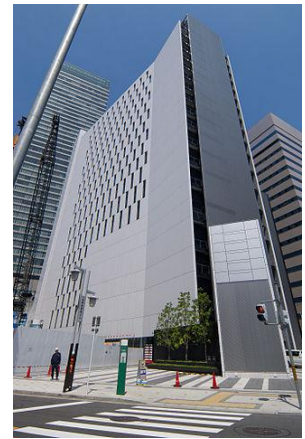
6月5日(金)に、愛知県産業労働センターで東海地区公立小中学校事務研究会総会が開催され、愛知・岐阜・静岡・三重の東海地区4県から、新旧役員および代議員が参加しました。

また総会終了後には、名城大学大学院 大学・学校づくり研究科教授の木岡一明さんによる学校事務研修会が開催されました。

《総会》

- (1) 平成26年度 事業報告及び承認
- (2) 平成26年度 会計決算報告・監査報告及び承認
- (3) 平成27年度 会長・監事の承認
- (4) 会計及び常任理事の委嘱並びに新会長あいさつ
- (5) 平成27年度 事業計画案審議
- (6) 平成27年度 会計予算案審議

以上が滞りなく行われました。



<愛知産業労働センター>

第2回研修講座

7月23日(木) 志摩市阿児アリーナで、第2回研修講座を開催しました。

<講座1> つくば研修報告

「教育改革と学校組織マネジメント」

鳥羽市立答志小学校 主幹 米奥 久裕さん

最初の5分で心をつかまれた方も多かったと思います(笑)。少し難しい内容のお話でしたが、米奥さんの人柄と話術で大変分かりやすく、また詳しい資料もまとめていただきました。50分ほどの講演でしたが、あっという間で、もう少し時間が欲しかったとの声が、会員のアンケートにもたくさん寄せられていました。ありがとうございました。





<講座2> 「人を育てる連携」
 ～チームワークと地域での役割～
 有限会社オズ 海島遊民くらぶ
 代表 江崎 貴久さん

三事研では2回目の講演をしていただきましたが、前回よりさらにパワーアップされた江崎さん。地域を愛し、ふるさとを大切にする気持ちから、観光を盛り上げていく行動力には圧倒されました。「連携する相手の観点を理解する必要がある」「光る資源を光らせる」等々のお言葉には、学校現場にも置き換えられるヒントがたくさんちりばめられていたと思います。

<参加者の声>

連携する中で相手を理解して、お互いのいいところを高めていける関係になれることが大切だと感じました。

地域との繋がりは学校にも同じことだと思うので、地域力を大切にしていくなりゃあ必要性を改めて感じた。

何かに一生懸命に活動している人の話は魅力があります。

「人を幸せにする仕事」という言葉が残りました。自分もそういう仕事をしたいと思います。



会場の空調がききすぎていて申し訳ありませんでした。ただ会場によっては微妙な調整ができなかったり、また感じ方には個人差もあります。調節できる服装で来ていただくと助かります。ご協力をよろしくお願いします。

第52回 三重県公立小中学校事務研究大会のご案内

皆様のご参加をお待ちしています！

1. 大会テーマ 「教育活動の活性化に向けた学校事務の実現」

2. 日 程 平成27年10月15日(木) 受付開始 9:30～

3. 場 所 三重県男女共同参画センター

津市一身田上津部田1234 TEL 059-233-1111



広報担当の高階です。最近、歳のせいとは思いたくありませんが、言い間違い等が増えてきました(笑)。人間ドックの翌日、教頭先生にその詳細を面白おかしくしゃべっていて、ふと時計を見たら共同実施に向かう時間がせまっていました。大変！と思って荷物を持ち、あわてて校長先生に挨拶。

「校長先生！人間ドックに行ってきます！」！！???? (「□」;)

